(1)　週刊（除月曜）　昭和21年6月1日 第三種郵便物認可　昭和24年2月23日 運輸省特別扱承認第238号　いわき民報　夕刊　昭和27年10月29日（水曜日）　第1979号

夕刊 いわき民報

発行所 平市田町48 電381 1222 いわき民報社
登田原 印刷兼発行人
編集副

津上ミシン
鈴木ミシン商會
平市白銀町電一〇九八

地下採掘委決る
教委に大泉氏を選任

會の市議 昨日の

平市臨時市会は二十七日午後一時半開会、注目されていた市議会から選出する教育委員（一名）の選任は大泉信雄、鈴木寅次郎の二派に分れ遂に決戦投票を行った結果得票各十四票（白票一）で同数となったので両者の抽選によって大泉市議が当選、教育委員に決定したほか、地下採掘調査委員会九名の構成を見た

▼一市会は全議員（三十名）出席伊藤助役から市議会定例会条例設定の件（毎年三、六、九、十二月に開く）など六件の提出議案に就き一括説明あり質疑応答に入ったが特に専決処分に附された国民健保運営費百万円の起債問題で健保事業に対する質問が続出、野崎議員から『県下五市のうち半、自河を除き他は未だ健保事業を始めてない、滞納が相当あり余り歓迎されていない此の事業を当局では廃止する気はないか』と質問、伊藤助役これに対し『滞納整理に全力を挙げ利用度の高まって来た現在（写真はクシびきする大泉、鈴木両市議）やめる意志はない』と答弁、小野（栄）鈴木（政）両口の各議員からも滞納整理に就いて質問が出され初めて答弁に立った阿部保険課長は『二十四年度以来、二十七年二期分迄七百万円の滞納があるが既に二十六年分迄は三千百五十万円の調停額に対し二百五十二万円二十七年度は六百六十万円の半分は徴収出来、更員も増加したのでその実を挙げてゆきたい』と答弁しばし質問答が交されたが結局、各部委員会附託と決まり午後三時半一旦休議、午後四時十分再会、各部委員長の報告通り満場一致可決、直ちに固定資産評価審査委員会委員柴田徳二氏の任期満了に伴い同氏を再任する件も異議なく承認された

▼一引続き助市会で設置と決まった地下採掘調査委員会の人員構成人選等を決めることになり人員構成に就いては野沢市議から『重要問題であるから市議会の約三分の一に当る数が妥当だ』と提案され結局『正副議長を加えた九名』が構成することに決定、人選に就いて二、三の希望意見も出されたが暫時休議に入り午後五時十分再開

人選は議長の一任と決まり金古議長から
水竹伊之助、野崎喜八郎、強口唯七郎、鈴木寅次郎、諸橋正次
野沢武蔵、多田井英次郎
の七市議を指名、選定された、町田議員これに対し『この採掘問題は市の重要問題だけに将来公聴会も開かねばならぬことになるだろうから専門家を招き慎重を期して調査し市民にあやまりのない様対処して行ってもらいたい』と要望があり、調査委員会の委員長、副委員長は野沢市議の提案説明により議長、副議長が当ることは満場異議なく賛成した

▼一問題の教育委員の選挙に移ったが強口議員これに先立ち委員選出の期限に就いて長谷川教育課長としばし質問答を交わし緊張した空気をみせたが『一名の委員だから和やかに決めたいと思う』との強口議員の発言で午後五時十五分三十分間の休議に入り、この間両派の折衝が続けられたが遂に妥結に至らず午後五時四十五分再会、選挙を行うことになり水竹、木村両市議立合の上で、開票の結果大泉、鈴木両市議各十四票で同点となった、強口議員すかさず『同点となった以上は両者の話合いで決めたいと思う』と発言したが、金古議長から『法規により抽選で決める』と厳目を押され暫時休議後緊張した空気の中で両市議が当選と決まった、不運の鈴木市議は『話合によらず抽選に至ったことは残念だったが大泉君の当選を心から祝福したい』と祝詞を述べ満場拍手裡に午後六時二十五分閉会、なお大塚土木課長から卿田山上水道工事の進捗状況に就き報告があって散会した

追豫二千二百萬圓
小名濱議會原案可決

小名浜臨時町議会は二十七日午前九時より公民館で開き次の如く原案通り可決した

▼本年度小名浜港物揚場整備工事費として漁業協組長三代議勝氏よりの金二十八万九千円寄附採納並にこれに伴う町費歳入出追加予算及び同港物揚場整備工事費五十七万八千円に対し金二十八万九千円を土木事業費として県へ寄附

▼教育委員会委員に議会より菅原勘氏を選任

▼寄附採納❶同町野崎美世治氏より一万円（第二中備品購入費）❷丹忠義氏より四千円（第一小備品購入費）❸金田亮氏より一万円（学校施設費）同じく一万円（消防署と母子寮へ各五千円宛）

▼住宅建設資金貸付、本町豊永啓助ほか九名に対し町住宅建設資金貸付条例により三十万円貸付する、これに伴い県住宅資金貸付規程第七条により三十万円借入申込みをする

▼建物買收、同町勝社大一氏所有の同町字船引場四三の三居宅（建坪七十八、八坪）買收

▼固定資産評価審査委員会委員に江尻三蔵郎氏を再選

▼起債及償還方法、❶低民住宅建築費（百六十五万円、貯水槽設置費三十万円、港湾整備工事費負担金七百二十万円、伝染病院隔離病舎建築費五十五万円、失業対策費道改良工事費百万円をそれぐ起債、町税及び一般才入を以って償還

▼才入出追加更正予算（別頁の通り）

▼特別会計上水道費才入出追加更正予算上水道使用料、既定予算額一千二百八十二万八千四十三円に対し更正予算額八百八十九万五千三百十七円（上水道使用料五十六万四千二百三十八円増、町税四百五十万円減）

主なる事業

【別頁】今度提出した小名浜町才入出追加更正予算は二千二百四十六万九千七百九十四円で既定予算と合せると九千四百九十三万五千六百二十七円となった、このうち主な内訳は

【町民税】四百十一万一千七十円【固定資産税】八百六万三百七十八円【土木事業費負担金】三十七万五千三百三十円▼松の中富岡線道路修理工事費負担一万三千四百四十円▼藤原川災害防除工事費負担四万円、立石低民住宅道路新設工事費三万円など【土地改良事業費寄附金】十二万二千三百二十四円【商等学校体育館建築費寄附金】百九十八万三千百五十八円【町債】七百六十万円▼公営住宅建築費百六十五万円▼貯水槽設置費三十万円▼港湾修築事業費負担金七百二十万円▼伝染病院隔離病舎五十五万円▼失業対策事業費一百万円▼住宅建設資金転貸資金三十万円

町村の教委決る

四カ町村除き

二十八日正午現在に於ける石城郡内各町村の議会選出教育委員次の通り（久還野、上還野、四倉、大野の四町村を除く）

▼植田、小野塚甚▼鈴、藤原重正▼川部、若松貢之助▼山田、緑川好雄▼勿来、根本栄三▼磐崎、滝正ひろ▼湯本、塚本中一▼内郷、玉手利蔵▼江名、鹿沢三郎▼小名浜、菅原勘▼好間、塩沢軍太郎▼赤井、鈴木文吾▼川前、駒木根佑次▼草野、渡辺善正▼上下小川、国井義一▼永戸甚輪、関谷長徳▼沢渡三阪、金田一正▼大浦、渡辺きん一郎▼泉、阿部東郷▼渡辺、若松俊男▼田人、小宅光秋▼磐間、鈴木勇▼鹿島、箱崎慶一

水防倉庫完成

錦町では二十万五千円の予算で鉄器爆薬などを県の依頼によって海底にほうりつたもので小銃弾十二発、砲弾七百六十八発、てき弾筒二発、焼夷弾四発、その他兵器の残がいなどだった、恐らくこれが最後の兵器の処分になるだろうと立合った係員が語っていた

体育研究會
卅一日開く

石城郡小学校長協議会第二支会（小名浜方部）では三十一日午前九時から小名浜二小で体育研究会を開く、講師は教委石城出張所保体係主事草野仁氏

社會主任會
來る七日開く

石城郡町村社会事務研究会主催の研究協議会は十一月七日午前十時から磐崎村役場会議室に開き町村役場社会課主任等二十九名が集まり福祉事業法改正並びに援護法制定に伴う社会事務につき協議する

天気予報

二十八日【今晩】北のち北西の風霄の中くもりで小雨のばらつくこともあるが後晴れる【明日】北西の風晴れ時々くもり海上今晩沿岸多少波立つ警報で神合は風波あるから小型漁船は注意を要す、明日北西の風多少波が出る程度、明後日は大体穏か

第一波ストを打合せ

電産第七波 電源スト

賃上げ要求闘争の電産労組平分会では中央指令で二十八日午前八時から八時間、第七波電源ストを実施、管内の参加発電所は木戸川第二、四時川第一の二個所で制限は二十五%でこれによる減電は一万九百四十KWで運転は完全に停止している、なお二十七日からは事務ストを強化し宿直拒否、通信拒否、時間外勤務拒否、無雪ストを実施している、続いて二十九日も継続して電源ストを実施する

水防倉庫完成

錦町では二十万五千円の予算で鉄器爆薬などを県の依頼によって海底にほうりつたもので小銃弾十二発、砲弾七百六十八発、てき弾筒二発、焼夷弾四発、その他兵器の残がいなどだった、恐らくこれが最後の兵器の処分になるだろうと立合った係員が語っていた

体育研究會
卅一日開く

石城郡小学校長協議会第二支会（小名浜方部）では三十一日午前九時から小名浜二小で体育研究会を開く、講師は教委石城出張所保体係主事草野仁氏

社會主任會
來る七日開く

石城郡町村社会事務研究会主催の研究協議会は十一月七日午前十時から磐崎村役場会議室に開き町村役場社会課主任等二十九名が集まり福祉事業法改正並びに援護法制定に伴う社会事務につき協議する

物騒な砲弾など海中へ

小名浜海上保安部では二十七日午後四時から巡視船うづらを出動させて物騒な爆弾や砲弾の投棄作業を小名浜沖で行った、これは終戦以来未整理になっていた県内の兵器爆薬などを県の依頼によって海底にほうりつたもので小銃弾十二発、砲弾七百六十八発、てき弾筒二発、焼夷弾四発、その他兵器の残がいなどだった、恐らくこれが最後の兵器の処分になるだろうと立合った係員が語っていた

平二中創立五周年祝典
卅一日に擧行

平二中では創立五周年を記念し次の日程で記念行事を行う

▼三十一日午前十時から新築成った体育館で記念式典並に祝賀会を挙行五カ年勤続教職員並に現職員の表彰と三カ年勤続のPTA役員に感謝状の贈呈なお全生徒に名入れの手拭を記念品として贈る

▼十一月一日、文化祭（生徒の手に成る美術工芸品の展示）と芸能発表会

新築された体育館は総工費五百六十万円で建坪二百四十坪平屋木造モルタル張りで内部は廻廊式二階巾のモダンなもの

藝能大會

▼期日十一月一日（土）一日限り
▼ヒル午後二時▼ヨル午後六時
▼場所 平市公會堂

★★★入場料金★★★
★★前賣百圓★★

司会と浪曲模、写東大朗 混線音楽、大空ヒット、三空ますみ、落語 翁家さん馬 民謡と俗曲 小唄メ吉 浪曲春日清鶴 漫才学校 東喜代駒、沢まゆみ 手品 平市防犯協会 後援 平市公安委員会 平市警察署

藤寅 製造見習（男）

年令十八―二十才 住込みのこと 委細面談
平市一丁目 電話一四一

看護婦募集

委細面談
江名町電一二九

草野醫院

草野弘平

新築 落成

内科 外科 産婦人科

週休制實施と電力制限のお知らせ

毎々御引立をいただき厚く御礼申上げますさて最近は渇水がひどくなつてまいりましたので電力増強は八方手をつくして居りますが電力事情必ずしも楽観を許さぬものがあります上に農事用電力の需要期にも入つて居ります関係上誠に御迷惑でございますが当分の間左記の通り電力制限を行いますので御知らせ致します。つきましては事情御了承下さいまして御協力下さいますよう御願い申上げます。

一、一般配電線記は毎水曜日休電します
（時間は午前七時十五分より午後五時まで）
二、大口電力は左の通り制限します。
（イ）大口乙一五%制限（ロ）大口丙二〇%制限
三、夕刻五時から九時迄は一日中最も多く電気を使用する時ですからその時間中特に左の点に御協力願います
（イ）大口電力は設備保安電力より抑制願います
（ロ）一般家庭並に工場等では電熱器や動力は御使用にならぬよう願います。以上

昭和廿七年十月廿七日
需用家各位
東北電力・平營業所

各種リンゴ大量入荷！

是非一度はお立寄り下さい
御注文と同時に迅速に配達致します
青森 岩手名産リンゴ大御問屋
山一リンゴ卸問屋
電話（呼）一三四

謹告

此度弊社で芸能界初のプロダクションを設けました、皆様の風戸興行社として今後共御愛顧をお願いいたします

風戸興行社
社長 風戸秀雄
本社 平市鍛冶町二三（電六二二）
東京連絡所 東京都目黒区東町一三

▼歌曲プロダクション▲
淡谷のり子 平野愛子 赤坂小梅 鶴田浩二 市丸 津村謙 伊藤久男 二葉あき子 宇都美清 ディック・ミネ美空ひばり 若原春江 岡晴夫 霧島ひかる 江利チエミ三条町子 近江俊郎 久保幸江 竹山逸郎
▽楽団 コロンビアABC コロンビア・スインクチエソ・近田プラザース・オーケストラ ばらの楽団 大山秀雄楽団

募集

カマボコ製造見習（男）
年令十八―二十才 住込みのこと 委細面談
平市一丁目 電話一四一
藤寅

故父富岡錠吉郎儀 八十八才の高齢にて死去、渡辺村上葬斎の自宅において発送の際は御多用中の処遠路態々御会葬下さいまして誠に有難うございました 早速参上いたし御礼申上ぐべきですが略儀ながら紙上にて御礼申上げます。
昭和二十七年十月二十八日
平市六間門二
富岡靖介

男子店員募集

年令二十才以下 市内徒歩通勤可能な者
履歴書持参 委細面談
株式会社 岡田商店
平市才槌小路二〇電一二三

衣料品の店 かみや

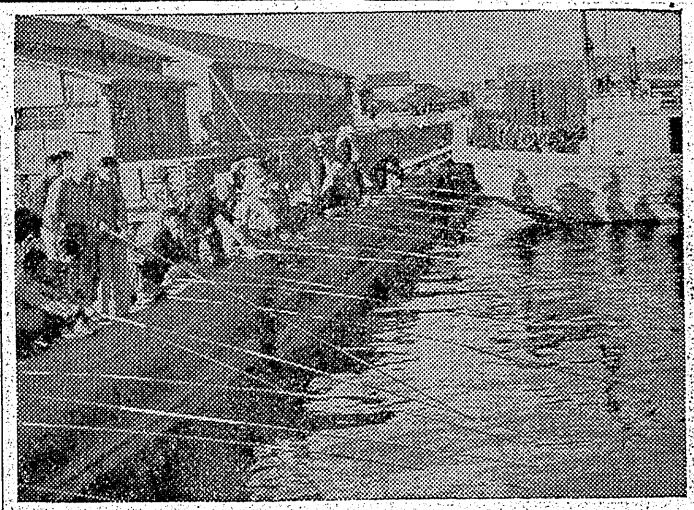
日刊（除月曜）　1カ月金100円郵送126円（週2回四頁建）　定価一部（二頁）3円（四頁）6円　（第三種郵便物認可）　いわき民報　夕刊　昭和27年10月29日（水曜日）第1979号　（2）

買収容疑で五名檢擧

うち四名の身柄を送檢

高木派の違反を追及

植田地区管では高木派の選擧違反事件の追及に着手、去る廿四日植出町東田畷須田稔(四三)つき淵勇(六〇)の両名を戸別訪問容疑で檢擧し身柄を送檢したが廿七日釈放、廿六日は同町料理店、公民館運営審議委員長箱崎義一(六二)廿七日は同町自動車部分品販売業合津定之(四五)を買收供応容疑で檢擧、箱崎は廿八日身柄送檢、合津は廿九日送檢される、廿八日は同町木材業五十嵐兼弥(五三)を買收供応容疑で逮捕状により逮捕、家宅捜査を行つたが、事件は益々拡大する模様で成行を注目されている



サバ釣賑う

小名濱港で

波遷を越えて小舟による沖釣も良くこゝでは大粒のサバが面白いように釣れ港内魚市場前の内防波遷では小鯛が釣れると天狗連の説明、サバは友えを用いている（写真は小名浜埠頭を賑わすサバ釣）

磐農高上棟式

磐農高第二部校舎上棟式は三十一日午後二時から工事現場で挙行

少年窃盗團擧る

内郷湯本を荒す

内郷地区管では二十七日夜同町高坂一中生五名（いずれも一四）を集団窃盗容疑の一味として檢挙した、少年五名は二十七日午後二時ごろ湯本町三國椎名醫院に忍びこみ現金六千五百円を盗み分配しパチンコ遊びや買喰いに使つたもので、少年等は窃盗の常習犯でありその他湯本、内郷などを荒し廻つた余罪も相当あるらしく背後に不良の徒があやつつているのではないかと同管では追及中

内郷が優勝

關内杯爭奪野球來月に

平、内郷、湯本、小名浜一市三町親善第二回関内正一杯爭奪軟式野球大会は二十六日午前十時より小名浜一中グランドで四十才以上のものが参加OBリーグ戦を開催する予定だつたが、平市チームが棄権したほか内郷チームの年令的人員の不揃いからオルアン試合で行い四十才以上の人達とは思えぬ元気さで人気を集め結局二勝0敗で内郷チームに凱歌が挙つた、なお

▼庭球（男子のみ）❶根本、長瀬組（小名浜地区）❷志賀、小松組（小名浜地区）▼卓球（男子の部）❶鈴木（湯本地区）❷渡谷（赤井地区）（女子の部）❶後田（小名浜）❷山野（湯本地区）

関内正一杯爭奪野球大会は来月七日湯本町浅貝球場で開くことなつた、成績は次の通り

湯本10―0小名浜
内郷8―4小名浜
内郷2―1湯　本

市内小中學の連合音樂會

廿九日に開く

平市立学校研究協議会では文化の日の記念行事として二十九日午後一時から平一小講堂で第七回市内小中学校連合音楽会を開催する

學校研究會

あす磐崎村

磐崎村主催の村内学校研究会は二十九日正午から午後四時まで長倉小校に開く、オトエンテーションの後新聞編集、放送劇、ダンス、三部合唱、ラジオ作り、昆虫しらべ、写生、編物と染物など各種クラブ活動の公開、教科活動の組織編成、クラブ活動の指導、教科以外の活動時間配当などを如何にするかにつき協議なお教委会事務局石城出張所山田所長同指導主事千葉正、鈴木鵬両氏の講演を行い解散する

英語研究會

三十日開く

教委第二支会（湯本小名浜地区）の中学校英語研究会は三十日午前八時から小名浜二中に開く、講師は県英語研究会長野々山三郎氏、教委会事務局石城出張所指導主事鈴木鵬両氏、千葉正氏の三名

中學英語辯論大會開く

十四名出演、二名縣大會へ

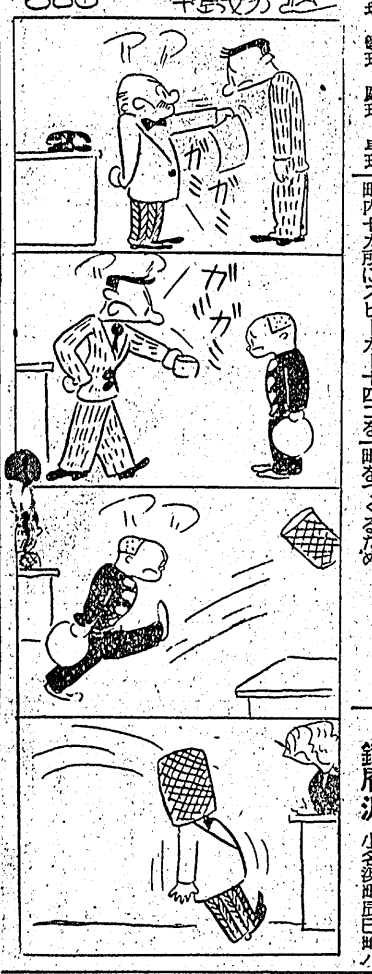
写真は中柴（上）熊谷（下）平二中二年生

球技大會

教組石城支部

教組石城支部主催の秋季球技大会は二十六日午前九時から磐女商で開き郡下小中学校男女教員凡そ百五十名が排球、籠球、庭球、卓球の四種目について覇を競い午後三時半盛会裡に大会を終えた、成績次の通り―

▼排球（男子の部）❶第十方部（植田地区）❷第七方部（湯本地区）（女子の部）❶第六方部（内郷地区）❷第七方部（湯本地区）▼籠球（男子のみ）❶第六方部（内郷地区）❷第三方部（四倉地区）



スピーカーを設置

湯本商店界の宣傳へ

湯本町專門店会では役場商工会の取りつけた、これは商店界の宣伝援助を受け二十五日工費四十五万円で上町、表町、墓町、本町など町内七カ所にスピーカー十四コを設置、役場の通達、不時の災害の速報、犯罪防止などにつき放送し明るい町をつくるため

情夫鈴木を暴行で起訴

地検平支部中村検事は二十八日小名浜町海岸に発生した変児殺し事件の妻の情夫泉村玉露字前県人夫鈴木信夫(三)を暴行容疑で起訴した

起訴事実は❶八月十日午後五時泉村龍尻字松原杉山重助(三)方で杉山に対し『これまで俺が仲に入つているのに俺に話しをしないで何故他の人に話したのか』といつて手拳で顔面、頭部を殴打しさらに繁足で背部を一回蹴りあげた❷八月二十日午前四時ごろ杉山宅前路上で杉山の妻で鈴木の情夫である常子(三)に対し『お前は二重人格だ』といつて顔面を殴りさらに理由がないのに常子の顔をなぐり更に蹴ばきの足で二回蹴とばしたもの

鐵屑泥

小名浜町辰巳町バ

植田勿來間電話線盜難

不通で混亂

平電気通信管理の植田町小浜字金山地内の平―東京間電信線、平―植田、勿来間の電話線十三条五百二十米（一万二千円相当）が二十七日午後八時ごろ切断窃取されたこのため二十八日午前零時三十分まで不通となり東京、植田方面への電信、電話は大混乱した

九萬圓すらる

大阪市浪速区恵美須町会社員守井亀造さん(三七)は二十七日午前七時四十分ごろ常磐線下り二三三列車（平発八時十四分）湯本―平間でデッキに乗り合せている間に上衣内ポケットに入れておいた現金三万五千円、小切手額面五万五千円計九万円と書類、印鑑在中のニツ折財布をスラれたと平鉄道公安室へ届出た

みりん干盜む

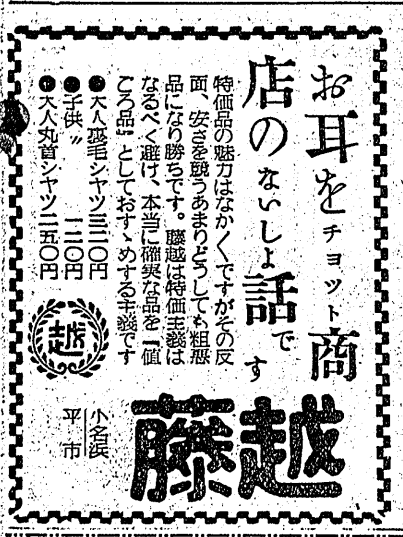
相馬郡真野村無職小幡充(二七)は二十六日午後六時ごろ小名浜町林の上佐川茂水産加工場内からミリン干八貫（五千六百円相当）を盗み現行犯で小名浜地区警員に捕まつた

二人を殴る

内郷町白水字入山九目動車運転手増子好朗(三)は去る二十五日午後七時二十分ごろ磐駅前金時パチンコ屋で同町磐字町の内無職酒井某(七)に『仲間になれ』と因縁をつけて顔面を殴りつけ全治一週間の傷害を与え現行犯で内郷地区警員に捕まつた

學校荒し捕る

住所不定渡辺七(三)は去る二十三日夜鎗町小学校に忍び込み本館掛けの硬三枚、続いて勿来第三小学校の職員室から布地三ヤール、布呂敷十数枚、現金数百円、石ケン其の他を盗んだ容疑で二十五日植田地区警に捕まり二十七日身柄送検



28火 29水 30木　月に一度毎月皆様へ贈る
大黒屋の月末大奉仕
特別奉仕品は當日各店に續々新發表
特別奉仕品は大黒屋仕入部苦心努力の奉仕品です
皆様の利益を護る店
大黒屋
平店・湯本店・小名濱店